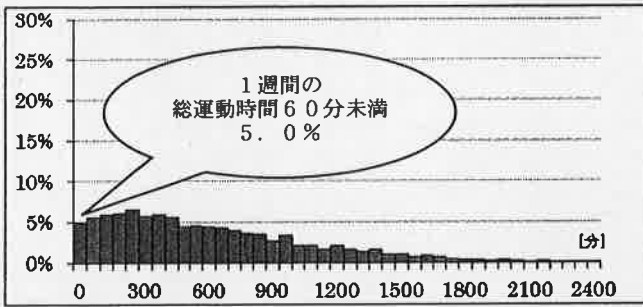


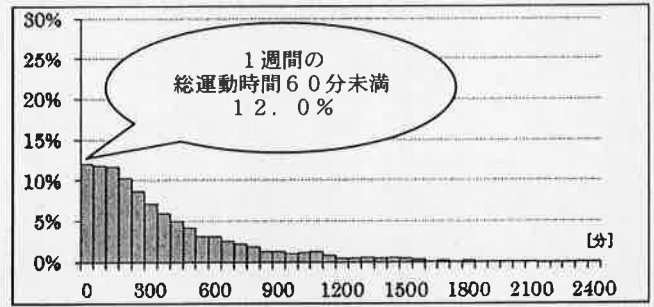
(6) 児童生徒に対する質問紙調査の結果（一部抜粋）

ア 1週間の総運動時間の分布（体育・保健体育の授業を除く）

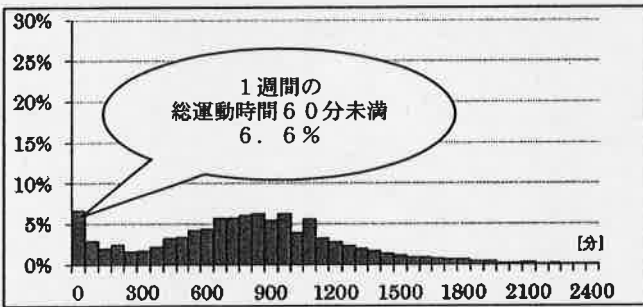
【小学校第5学年：男子】



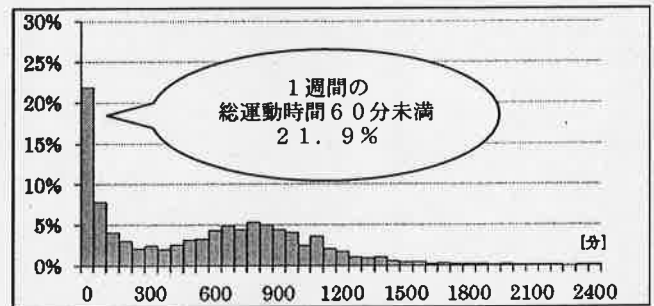
【小学校第5学年：女子】



【中学校第2学年：男子】

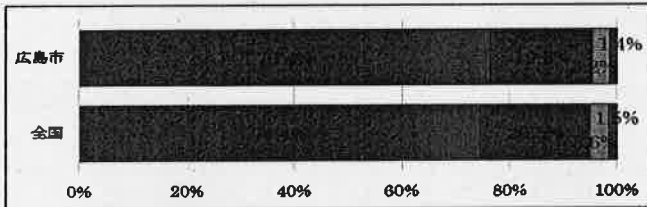


【中学校第2学年：女子】

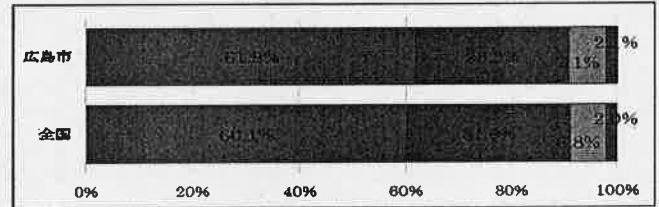


イ 体育・保健体育の授業は楽しい（本市と全国との比較）

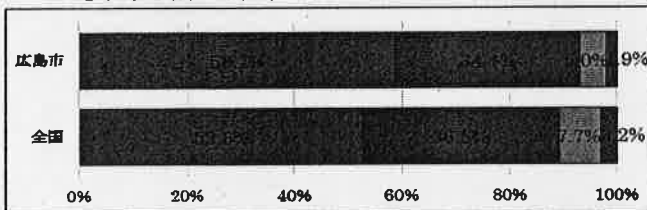
【小学校第5学年：男子】



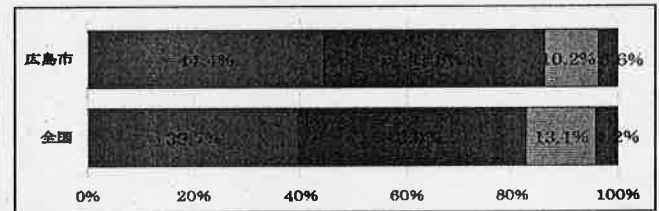
【小学校第5学年：女子】



【中学校第2学年：男子】



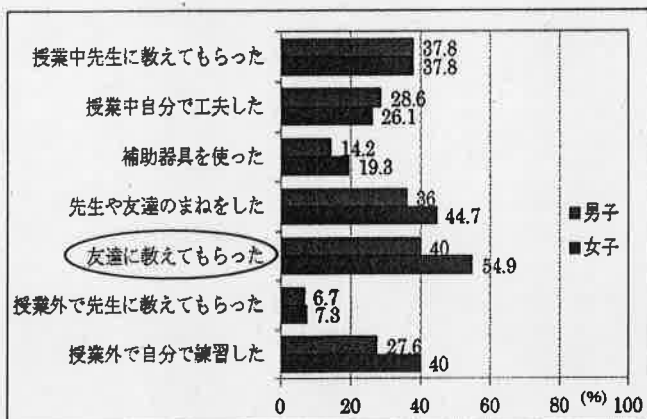
【中学校第2学年：女子】



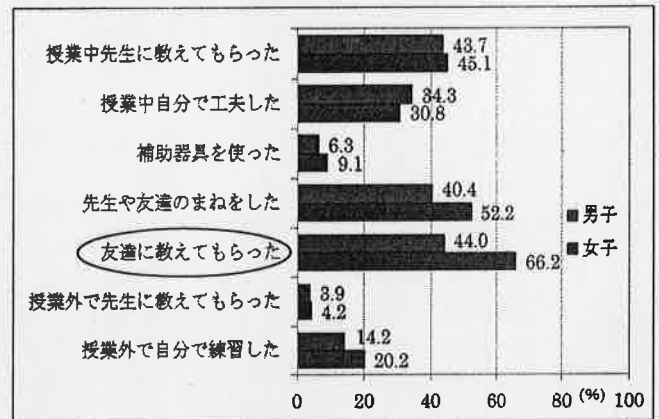
■楽しい ■やや楽しい ■あまり楽しくない ■楽しくない

ウ 体育・保健体育の授業でできなかったことができるようになったきっかけ

【小学校第5学年】

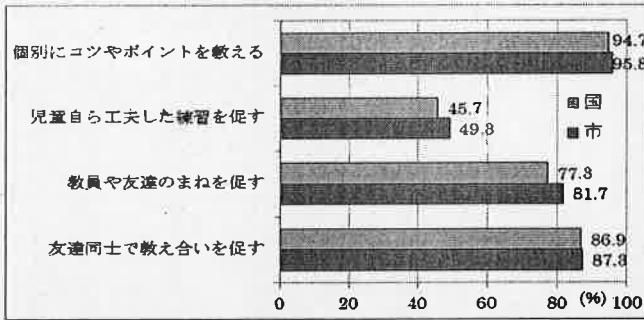


【中学校第2学年】

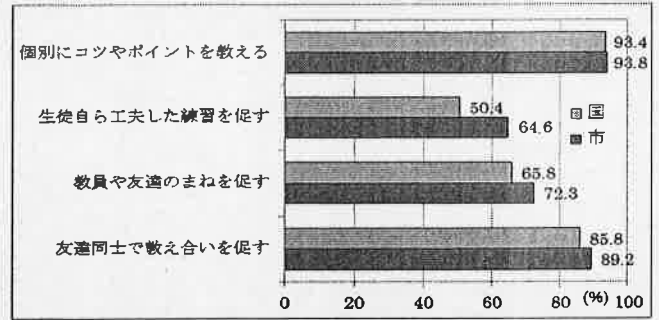


エ 体育・保健体育の授業で努力を要する児童生徒がいる場合の教員の取組

【小学校第5学年】

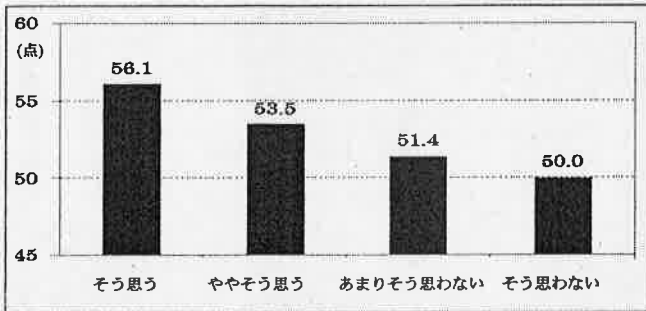


【中学校第2学年】

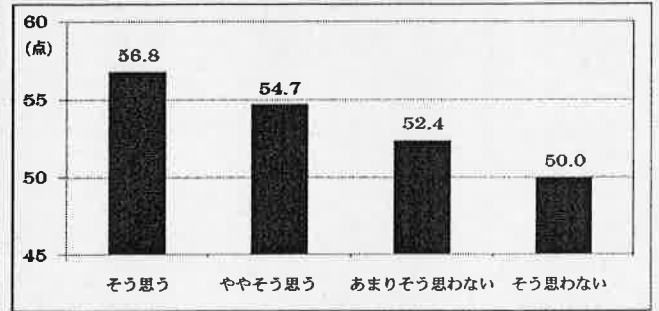


オ 体育・保健体育の授業におけるめあて（目標）の提示と体力合計点との関連  
(授業のはじめに授業のめあてが示されているかどうか)

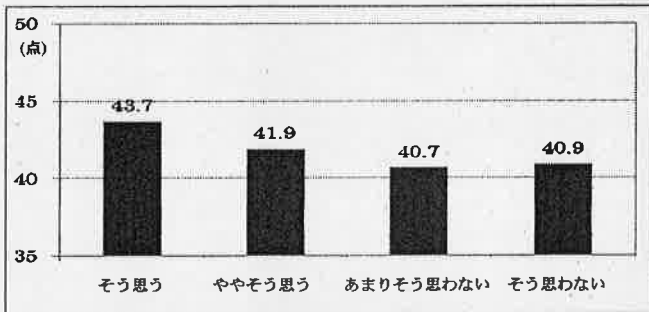
【小学校第5学年：男子】



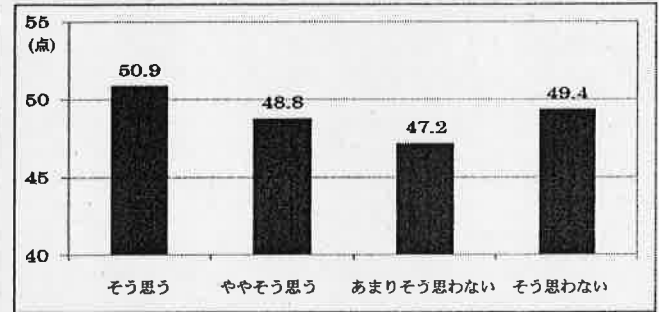
【小学校第5学年：女子】



【中学校第2学年：男子】

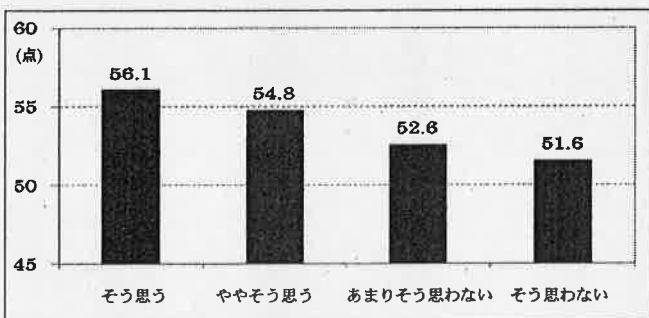


【中学校第2学年：女子】

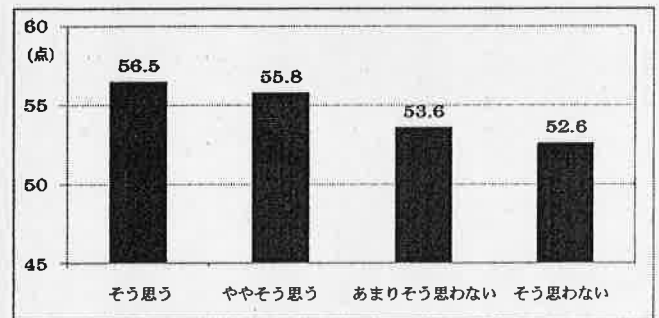


カ 体育・保健体育の授業における学んだ内容を振り返る活動と体力合計点との関連  
(授業の最後に学んだことを振り返る活動をしているかどうか)

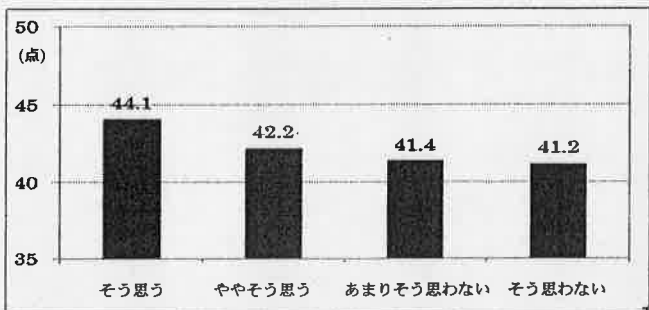
【小学校第5学年：男子】



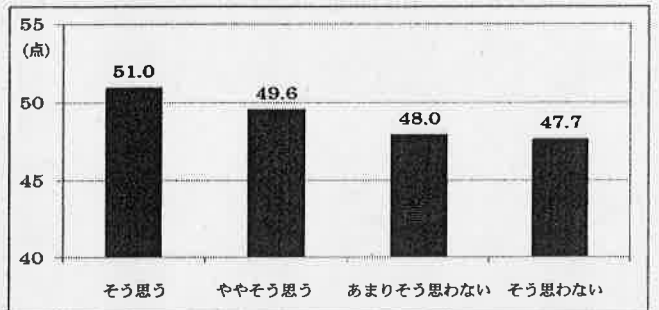
【小学校第5学年：女子】



【中学校第2学年：男子】



【中学校第2学年：女子】



## 2 「広島市児童生徒の体力・運動能力調査」の概要

### (1) 調査目的

本市児童生徒の体力の現状を明らかにし、その調査結果の分析をもとに体育・健康に関する指導の充実に努め、児童生徒の健康の増進と体力の向上を図る。

### (2) 調査校数等

#### ア 調査対象

広島市立小中・高等学校、中等教育学校、特別支援学校児童生徒

#### イ 調査校数及び調査人数

| 校種      | 小学校    | 中学校    | 高等学校  | 中等教育学校 | 特別支援学校 | 合計      |
|---------|--------|--------|-------|--------|--------|---------|
| 調査校数(校) | 142    | 64     | 8     | 1      | 1      | 216     |
| 調査対象(人) | 65,410 | 29,009 | 5,942 | 118    | 457    | 100,936 |

### (3) 調査実施期間

平成26年4月～7月

### (4) 調査事項

#### ア 新体力テスト

| 種目                     | 体力評価     | 6～11歳<br>(小学生) | 12～17歳<br>(中・高校生) |
|------------------------|----------|----------------|-------------------|
| 握力                     | 筋力       | ○              | ○                 |
| 上体起こし                  | 筋力・筋持久力  | ○              | ○                 |
| 長座体前屈                  | 柔軟性      | ○              | ○                 |
| 反復横とび                  | 敏しょう性    | ○              | ○                 |
| 20mシャトルラン(往復持久走)       | 全身持久力    | ○              | ○ } 選択            |
| 持久力(男子1,500m・女子1,000m) |          | —              |                   |
| 50m走                   | スピード     | ○              | ○                 |
| 立ち幅とび                  | 筋パワー     | ○              | ○                 |
| ソフトボール投げ               | 巧み性・筋パワー | ○              | —                 |
| ハンドボール投げ               |          | —              | ○                 |

#### イ 生活状況調査

運動習慣、生活習慣等に関する調査



### 3 調査結果の考察

- ・ 広島市の児童生徒の体力の状況は、全体的に改善の傾向が見られています。その要因としては、本市教育委員会が作成した「運動事例集」等が、各学校の体育・保健体育の授業で活用され、授業改善が図られていることが考えられます。今年度は、平成21年度に作成・配布した「運動プログラム」に加え、「運動事例集」及び事例集に掲載している運動の動画を収録したDVDを全小・中学校に配布するとともに、その活用についての研修会を開催し、活用を促しています。  
また、体力向上に効果的な指導方法に関する実技研修会等の開催や、各学校が「体力づくり推進計画書」を作成し、体力向上の取組が学校体制で進められるようになったことなどが考えられます。
- ・ 児童生徒が自ら進んで運動を実践する習慣を形成し、生涯を通じて運動に親しむための基礎が培われるよう、運動への意欲を高めることを目的として、「体力アップハンドブック」や、体力テストにおいて一定の基準に達した児童生徒に「体力アップ認定証」、「体力優秀賞」を交付したことも要因の一つと考えられます。「体力アップハンドブック」には、自己の体力テストの結果を記入する欄や、日々の運動量を記録する欄を設けており、自己の体力の課題に応じて授業や休憩時間等に意欲的に運動に取り組むことにつながっていると思われます。
- ・ 一方、小学校では「ソフトボール投げ」、中学校では「握力」において改善が図られていない状況があり、今後、改善に向けた取組を重点的に推進する必要があります。

### 4 今後の対応

- ・ 体育・保健体育の授業改善を図る取組として、「運動事例集」を活用した研修会を開催し、課題となっている「ソフトボール投げ」、「握力」の向上に向けた取組を進めます。  
また、体力向上推進校を指定し、調査で明らかになった課題を踏まえた授業改善を行い、その成果を公開研究会や実践発表会等を通じて、他の小・中学校へ普及・啓発します。
- ・ 各学校において、体力向上に向けた組織的・計画的な実践をより一層推進するための取組として、自校の新体力テストの結果分析をもとに、重点的に取り組む課題を明らかにし、改善策等をまとめた「体力づくり推進計画書」を引き続き作成するとともに、その計画に基づいて、学校全体で体力向上に向けた取組が実施されるようにします。
- ・ 児童生徒が自ら進んで運動を実践する習慣を形成し、生涯を通じて運動に親しむための基礎が培われるよう、引き続き「体力アップハンドブック」や賞状等の交付を行うとともに、その一層の活用について促し、児童生徒が体を動かすことを楽しいと感じたり、体を動かすことへの励みになったりするような動機付けを行います。